

# 「ホワイト物流」推進運動

## 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

団体名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
株式会社タウ	代表取締役社長	宮本 明岳	埼玉県	複合サービス事業	<a href="https://www.tau-reuse.com/">https://www.tau-reuse.com/</a>

当団体は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、業界として以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新: 2024年5月8日

### (取組方針)

・会員企業の事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を業界の課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、会員企業の物流改善に向けた取り組みが進展するよう、業界として支援します。

### (法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、会員企業と取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守するよう、業界として必要な啓蒙活動を行います。

### (契約内容の明確化・遵守)

・会員企業に対して運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するよう業界として呼びかけるとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、業界としてその遵守に努めます。

### ※上記趣旨に賛同するとともに、業界として会員企業に推奨する取組項目

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A	⑧ 出荷に合わせた生産・荷造り等	出荷時の荷姿を想定した荷造り等を行い、荷待ち時間を短縮します。
2	D	② 異常気象時等の運行の中止・中断等	台風や道路上の凍結などによる遅延、配送停止地域等の情報を確認し、社内へ共有します。必要に応じて、自主的に出荷日を変更・停止を行い、物流事業者様の負担にならないよう配慮します。
3	E	① 宅配便の再配達削減への協力	荷物の送付、受け取りの際には、双方で状況を共有し、一度でお互いに受取可能なように調整をする。
4			
5			
6			

PR欄

日本では、年間約300万台もの廃棄車両が発生しています。当社は、このような産業廃棄物となり得る損害車を国内で買い取り、独自に構築したインターネットシステムを通じて世界120カ国以上へ販売しています。当社は世界規模での損害車リユース事業を通じて、価値があるのに不要とされるモノを必要な人へとつなげモノの命を循環させる、「循環型社会」の実現を目指しています。